
令和 6 年度第 2 回

「埼玉県子供読書活動推進会議」

令和 7 年 2 月 1 4 日（金） 1 0 : 0 0 ~

Teamsによるオンライン開催



01 | 開会

02 | 協議① 全体目標及び施策ごとの指標について

03 | 協議② 子供の視点に立った読書活動の推進について

04 | 閉会



02 - 1. 全体目標と施策ごとの指標の最新値について

1. 全体目標

	目標値	令和5年度	令和6年度	
1 か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合の減少*	小学生 7.8% 中学生 12.8%	小学生 14.7% 中学生 20.7%	小学生 13.8% 中学生 20.5%	↓ 0.9減 ↓ 0.2減

*教科書や参考書、漫画や雑誌を除く。R6調査から電子書籍を含む

2. 施策ごとの指標

	目標値	第五次計画 策定時点数値	最新値
① 県内公立図書館における子供一人当たりの児童書貸出冊数	16.3冊	14.8冊 (令和4年度)	↓ 0.7減 14.1冊 (令和5年度)
② 県内市町村における「子ども読書の日」関連行事の実施率	100%	85.7% (令和5年度)	→ 増減なし 85.7% (令和6年度)
③ 県内高校図書館における貸出利用率*	50%	35.3% (令和4年度)	↑ 0.8増 36.1% (令和5年度)
④ 県内市町村における「子供読書活動推進計画」の策定率	100%	81.0% (令和5年度)	→ 増減なし 81.0% (令和6年度)

*1年間に学校図書館で図書を借りた生徒の割合

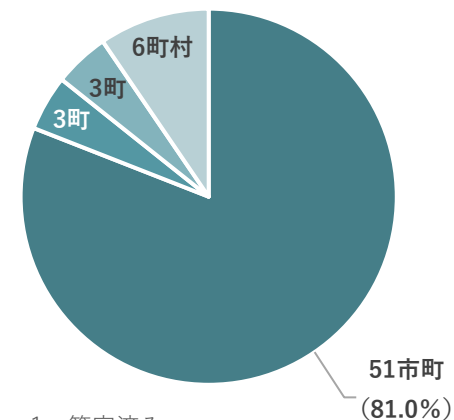


02-2. 「子供読書活動推進計画」策定状況調査について

指標④に関連して県内63市町村に策定状況、計画の位置付け、策定プロセス、指標設定の有無について調査を行った。

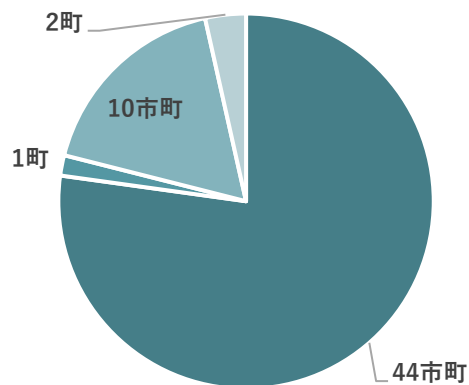
指標④	県内市町村における「子供読書活動推進計画」の策定率	目標値	令和5年度	令和6年度
		100%	81.0%	81.0% 増減なし

計画策定状況



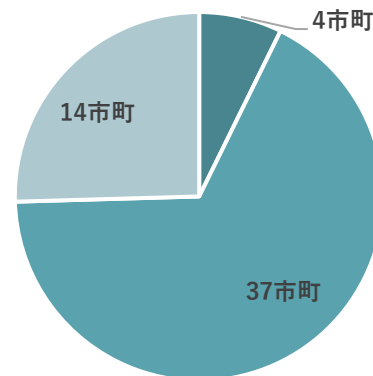
- 1 策定済み
- 2 現在、具体的に策定作業を進めている
- 3 策定するか否かについて検討中
- 4 策定の予定はない

計画の位置付け



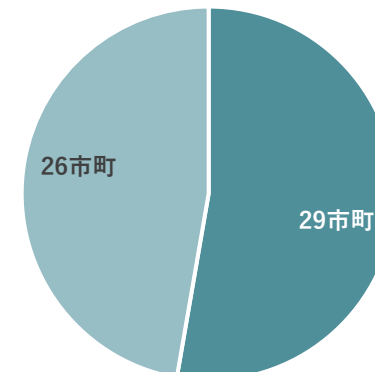
- 単独
- 大人を含む
- その他の計画の一部
- 未定

策定プロセス



- 議会で承認
- 教育委員会で承認
- その他

指標設定の有無



- 設定している
- 設定していない

- 市の策定率は100%（40市）
- 今後策定予定又は検討中の6町を中心に未策定自治体に今回の調査結果等の情報提供を適宜行っていく



03 - 1. 子供の視点に立った読書活動の推進について

第1回会議において「子供の視点に立った読書活動の推進」について下記の通り意見をいただいた。

子供を主体とした取組について

- ✓ 図書委員による本の選定や紹介
- ✓ 子供たちが自ら感じたことを発信する取組（ビブリオバトル等）
- ✓ 読書の大切さを仲間が発信することに意義がある

事務局対応案

- 子供を主体とした取組の事例収集を行い、推進会議の場での事例発表や県HP等で情報提供を行う

子供の意見を取り入れる手法について

- ✓ 1人1台端末を使用してのアンケートの配信・回収
- ✓ 埼玉県学力・学習調査で不読率が低かった学校を対象とした調査、特徴的な取組について情報共有
- ✓ 読書が好きで日常的に親しんでいる子供以外に、そうでない子供たちにも焦点をあてて意見を集約
- ✓ フィールドワークにより意見を聞き取る方法もある

事務局対応案

- R7当初にアンケートの実施
- アンケート実施後、フィールドワーク調査について検討



03 - 2. 子供の意見を取り入れるためのアンケートについて

「さいたまけん★こどものこえ」Webアンケート*1 を活用し、読書に関する子供の意見を聴取する。

アンケート概要

調査目的

こども基本法第11条に規定された「こども等の意見反映」について、こどもや子育て当事者等の意見を幅広く聴取して、県のこども施策等に反映させるための資料とする

調査方法

インターネットアンケート

調査人数・対象

こどものこえ登録者（1,566人）

【内訳】未就学児の保護者（319人）

小学生低学年（447人） 小学生高学年（440人）

中学生（237人） 高校生（123人）

調査時期

2025年8月

設問数

1テーマ、5～10問程度

*1 県こども政策課が実施する未就学児の保護者・小学生・中学生・高校生等を対象にした子供の意見反映のためのWebアンケート
「さいたまけん★こどものこえ」<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0607/kodomonokoe/top.html>



03 - 3. 子供の意見を取り入れるためのアンケートについて

アンケート項目（案）

- Q1. 1か月に何冊くらいの本を読みますか（電子書籍の読書も含みます。教科書や参考書、漫画・雑誌は除きます）。
1. 1冊も読まない 2. 1～2冊 3. 3～4冊 4. 5～10冊 5. 11冊以上
- Q2. Q1のうち何冊くらい電子書籍で読みますか（教科書や参考書、漫画・雑誌は除きます）。
1. 1冊も読まない 2. 1～2冊 3. 3～4冊 4. 5～10冊 5. 11冊以上
- Q3. 家には、自分や家の人を読む本がどれくらいありますか（電子書籍は除きます。教科書や参考書、漫画・雑誌は除きます）。
1. ほとんどない（0～10冊） 2. 本棚1列分（11～25冊） 3. 本棚1つ分（26～100冊）
4. 本棚2つ分（101～200冊） 5. 本棚3つ分（201～300冊）
- Q4. 本を読みたいと思うのはどのようなときですか。あてはまるものすべてに○をつけてください（電子書籍の読書も含みます。教科書や参考書、漫画・雑誌は除きます）。
1. 何かを知りたいとき 2. 調べていることが正しいかどうかを確かめたいとき 3. 面白そうな本を見つけたとき 4. 読んだ本の続きを知りたいとき
5. 人にすすめられたとき 6. 自由な時間ができたとき 7. 本を読みたいと思わない 8. その他（自由記述）
- Q5. 自由な時間はどのようなことをして過ごすことが好きですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。
1. 本を読む（電子書籍を含む。教科書や参考書、漫画・雑誌は除く） 2. 漫画・雑誌を読む 3. 図書館や本屋に行く 4. 博物館や科学館に行く 5. スポーツをする・外で遊ぶ
6. ゲームをする（スマートフォンでのゲームを含む） 7. テレビを見る（Netflixなど動画配信サイトを含む） 8. インターネットで調べものをする
9. SNS（X, Instagram, YouTube, TikTokなど）に触れる 10. 家族と過ごす 11. ショッピングやレジャー施設に行く 12. その他（自由記述）
- Q6. 読書にどのようなイメージを持っていますか。
1. 面白い 2. ためになる 3. 難しい 4. つまらない 5. 特にイメージはない 6. その他（自由記述）
- Q7. Q6で読書が「1. 面白い」「2. ためになる」と答えた方に質問です。
読書の面白さやどんなにためになるかを友達に伝えるにはどのようなことをすればよいと思いますか。（自由記述）



03 - 4. 子供の意見を取り入れるためのアンケートについて

アンケートのねらい

質問		ねらい
Q1. 1か月に何冊くらいの本を読みますか	Q2. 1か月に読む本のうち何冊くらい電子書籍で読みますか →	電子書籍の普及・利用状況について知る
	Q3. 家には、自分や家の人が読む本がどれくらいありますか →	家庭環境と読書習慣の相関関係を探る
	Q4. 本を読みたいと思うのはどのようなときですか →	本を読む子供、読まない子供の読書の動機について把握する
	Q5. 自由な時間はどのようなことをして過ごすことが好きですか →	本を読む子供、読まない子供の興味・関心を知る
Q6. 読書にどのようなイメージを持っていますか (面白い・ためになると回答→Q7.)	Q7. 読書の面白さやどんなにためになるかを友達に伝えるには どのようなことをすればよいと思いますか。 →	読書を肯定的なものとしてとらえている子供の視点による 読書活動推進のアイデアを知る